



街を“演出”するってどういうこと？

第7回

『街を“演出”するってどういうこと？』

ゲスト／花井裕一郎さん

第7回は、全国各地で街づくりの中核としての図書館を目指して、コンサルティングやアドバイザーの仕事に精力的に進めている、花井裕一郎さんをお招きします。もともとテレビの世界を中心に、映像作家・演出家として活躍していた花井さん。取材がきっかけで移住することになった長野県小布施町で、公募によって館長となり、町立図書館を地域の核として地元住民とともに立上げ、運営されました。「まちとしょテラソ」と名付けられたこの図書館は、次世代型図書館の嚆矢として、全国の図書館や街づくりに影響を与え続けています。

まちとしょテラソ館長を退職されたあと、出身地でもある福岡県を拠点に、福智町(福岡県)、吉野ヶ里町(佐賀県)、太田市(群馬県)などで、図書館の立上げ、運営を支援するかたわら、別府市総合政策アドバイザーなど、街づくりのかたちをさらに模索する日々を過ごされています。

今回は、演出家としてのご自身のルーツをふり振り返りながら、図書館などの文化施設や、街づくりに「演出する」という視点をどう取り入れようとしているのか。そもそも住民が関われる街づくりとは？といった、花井さんが普段から考えているテーマを、参加者の方々と大いに語り合いたいと思います。

● ゲストプロフィール

花井裕一郎

はないゆういちろう

略歴

1962年、福岡県生まれ。フジテレビ、NHKなどで番組演出。2000年より長野県小布施町を拠点に、「ないのにある」＝「存在そのものは目に見ることができないが、そこにはエネルギーが存在する」ことを体感しながら、本来の人間の姿・生き方を模索した創作活動を展開。まちとしょテラソ(小布施町立図書館)館長を経て、現在は福岡を中心に九州、四国、関東など全国で図書館づくり、まちづくりに携わる。



| | |
|-----|------------------------------|
| 定員 | 20名(先着順) |
| 日程 | 2017年3月28日(火) 19:00～21:00 |
| 会場 | お茶ナビゲート |
| 参加費 | 1,500円(資料代、ワンドリンク込み) |

お申し込み方法

Peatixまたは、お茶ナビゲートのカウンターよりお申し込みください。ご不明な点があればお茶ナビゲートホームページの「お問い合わせ」よりお問い合わせください。



- Peatix
<http://ochanavi-salon-170328.peatix.com/>
- お茶ナビゲート
<http://ocha-navi.solacity.jp/>

お茶ナビゲート MAP



東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ B1F